

開度調節式カットゲート

粉粒体の流量制御に対応

OH-CG型カットゲートは、粉体供給技術の一環として開発した「無段開度調節式」のカットゲートです。ゲートは上向きでシール性に優れ、粉体圧に十分耐えうる構造となっております。ゲートは全開から全閉までほぼ無段に調節することができ、計量機と組み合わせた定量制御用のゲートです。又、本機のみで簡易な流量制御に活用可能です。

構造

本ゲートは、ゲート本体、上向き扇型ゲート、シリンダで構成されており、シリンダの微小動作により扇形ゲートが開閉され、粉粒体はその開度により定量性を持ち供給されます。

特長

A ゲート開度を無段階可変

特殊なシリンダを使用し、計量信号の指示により開度をほぼ無段階に調節することが可能。

B 供給機として兼用可能

ゲート開度を無段階調節できるため、簡単な連続定量供給機として使用が可能です。

C メンテナンスが容易

構造が簡単なため分解清掃が容易で原料替時のコンタミ等に迅速に対応できます。

用途

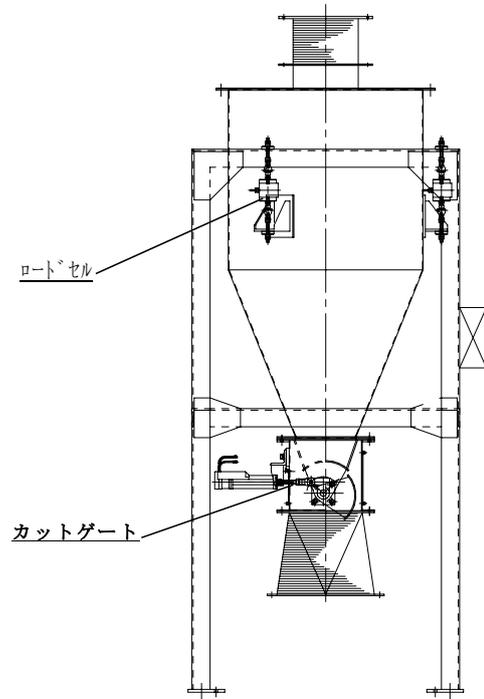
1. 流動性の良い粉粒体の連続定量供給機

ゲート開度を無段階に調節できることにより、計量機と組み合わせた流量制御を正確に行うことができます。又、簡易的に計量制御をせずに調節することも可能です。

2. 通常のカットゲートとして

ゲート開度を無段階に調節できることにより、計量制御（バッチ計量）を正確に行うことができます。

無段開度調節式カットゲート



ホッパースケールでの使用例

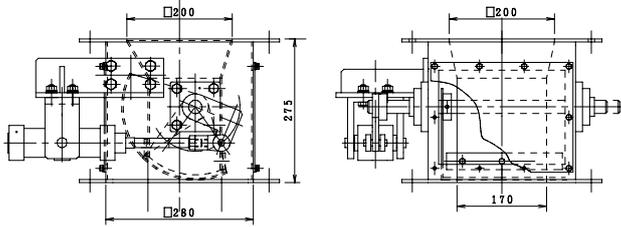
仕様

- | | |
|------------|---|
| 1. 材質 | SUS-304 (又はSS400) |
| 2. 投入・排出口径 | □100 □140 □150 □200
□250 □300
特殊口径も製作可能 |
| 3. ゲート方向 | 上向き (下向きも製作可能) |

その他の粉体用ゲート

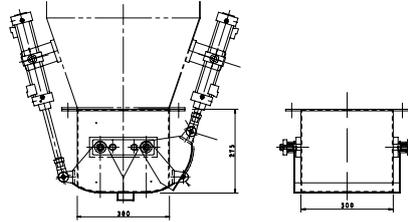
弊社では、カットゲート以外にスライドゲート・フラップゲートも設計製作しています。粉体の性状、目的にあわせご選定下さい。

下向扇型ゲート



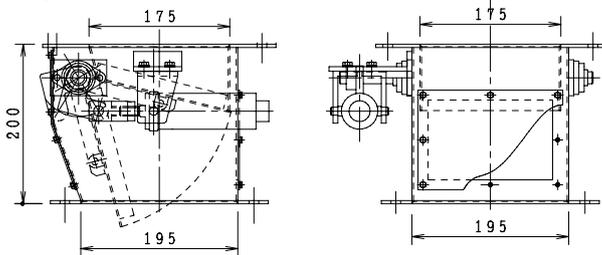
標準口径 : 140×140~250×250mm
 投入口寸法 : 140×140~250×250mm
 排出口寸法 : 174×174~300×300mm
 駆動シリンダ : エアシリンダ
 開閉確認 : 磁気センサー

下向両開扇型ゲート



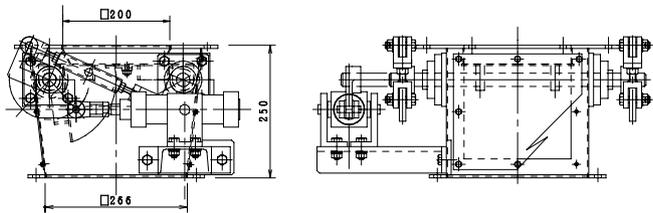
標準口径 : 300×300~400×400mm
 投入口寸法 : 300×300~400×400mm
 排出口寸法 : 300×300~400×400mm
 駆動シリンダ : エアシリンダ×2本
 開閉確認 : 磁気センサー

片開フラップゲート



標準口径 : 76×76~175×350mm
 投入口寸法 : 76×76~175×350mm
 排出口寸法 : 96×96~195×370mm
 駆動シリンダ : エアシリンダ
 開閉確認 : 磁気センサー

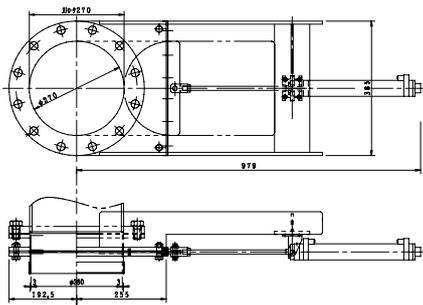
両開フラップゲート



標準口径 : 200×200~300×300mm
 投入口寸法 : 200×200~300×300mm
 排出口寸法 : 266×266~336×336mm
 駆動シリンダ : エアシリンダ
 開閉確認 : 磁気センサー

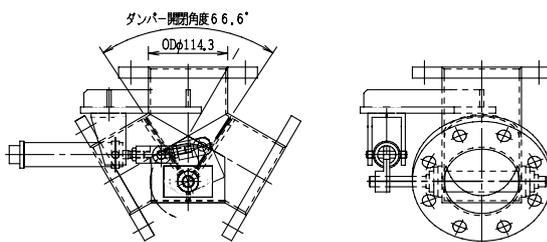
* 2シリンダの場合、200×200~400×600mm 可能

スライドゲート



標準口径 : 65A~250A
 投入口寸法 : 65A~250A
 排出口寸法 : 65A~250A
 駆動シリンダ : エアシリンダ
 開閉確認 : 磁気センサー

三方分岐ゲート



標準口径 : 80A~300×300mm
 投入口寸法 : 80A~300×300mm
 排出口寸法 : 80A~300×150mm
 駆動シリンダ : エアシリンダ
 開閉確認 : 磁気センサー

株式会社 大原計機製作所

本社 工場
 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 6-54-1
 TEL (03)3891-0284(代) FAX (03)3891-0289
 E-mail : service@oharakeiki.co.jp
 第二工場 TEL (03)3891-6408
 長野工場 TEL (0267)82-5971 FAX(0267)82-5975